

気仙沼観光マーケティングレポート(平成30年4月版)

◆今月のトピックス

・物販施設、観光施設の入込み数が好調で、右肩上がり続けている。一方で、宿泊者の減少が止まらず、宿泊者数合計の同月前年比は92.1%、観光+その他は76.2%と大幅に減少している。特に主にビジネス客である「その他」の減少が目立っており、その傾向が1月から続いている。

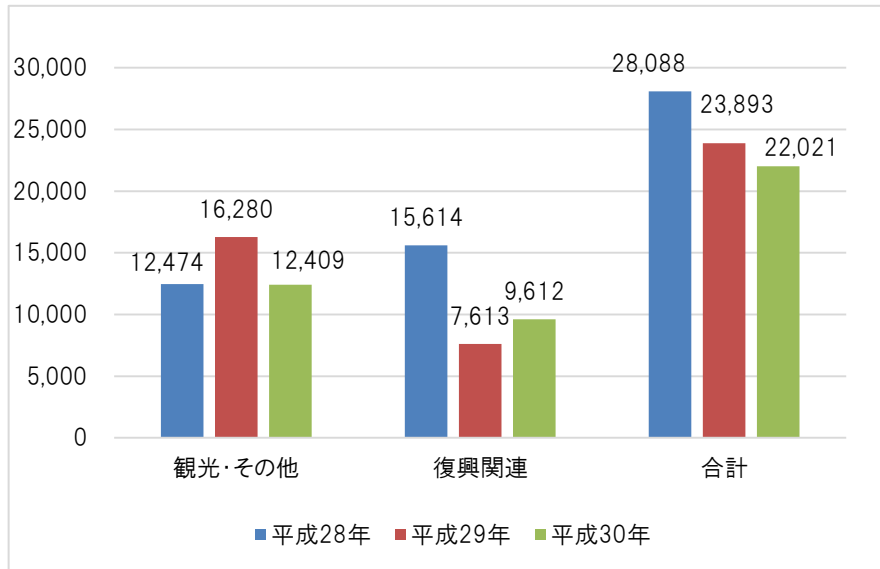
1. 宿泊

(1) 宿泊人数

① 同月前年比

(単位:人)

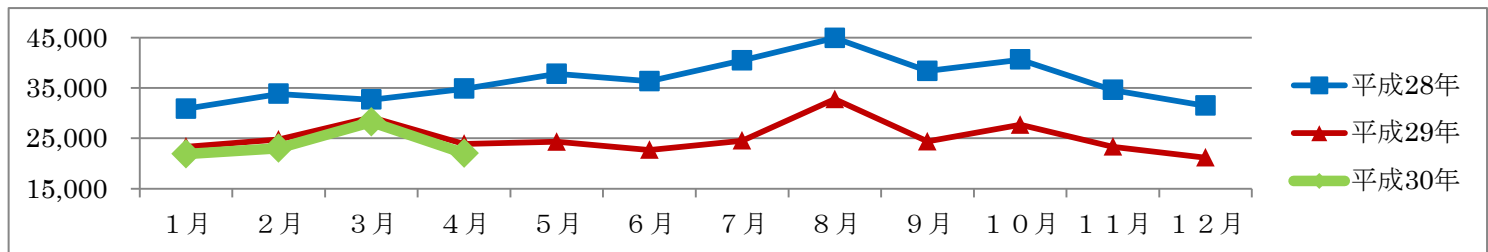
(単位:人)



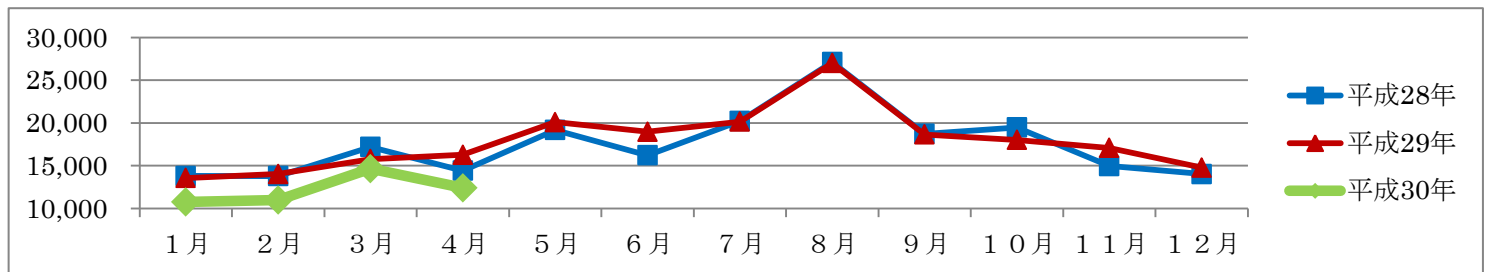
宿泊者数	平成28年 (4月)	平成29年 (4月)	平成30年 (4月)
観光・その他	12,474	16,280	12,409
(観光)	9,590	7,477	7,069
(その他)	2,884	8,803	5,340
復興関連	15,614	7,613	9,612
合計	28,088	23,893	22,021

※平成29年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

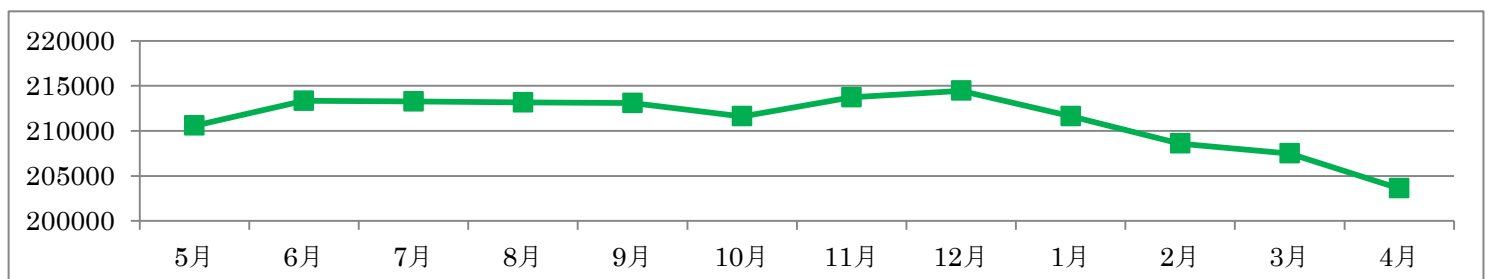
② 年間推移(合計)



③ 年間推移(観光+その他)

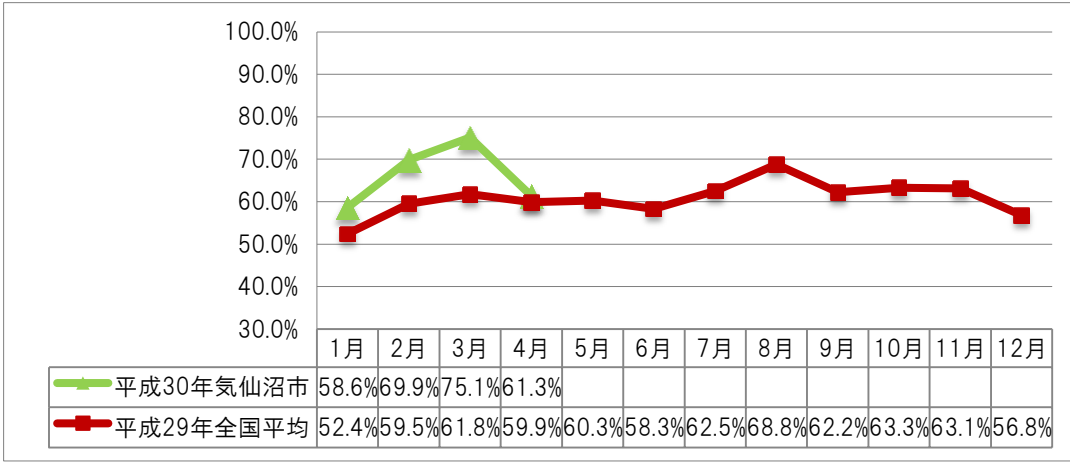


④ 移動年計(観光+その他)



(2)客室稼働率

《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 29 年 (4 月)
旅館	35.0%
リゾートホテル	53.4%
ビジネスホテル	75.4%
シティホテル	81.3%
簡易宿所	24.8%

※平成 29 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 29 年・年間値(速報版))より

・4月全体に関しては、「3月までの復興需要が落ち着き、4月は一転して静かな月になった」「工事関係者が極端に減った。復興工事半ばだが、進捗が落ち着いてしまった感は否めない」など、年度末の工事が落ち着いたため、復興関係者の宿泊が減ったという声が複数寄せられた。

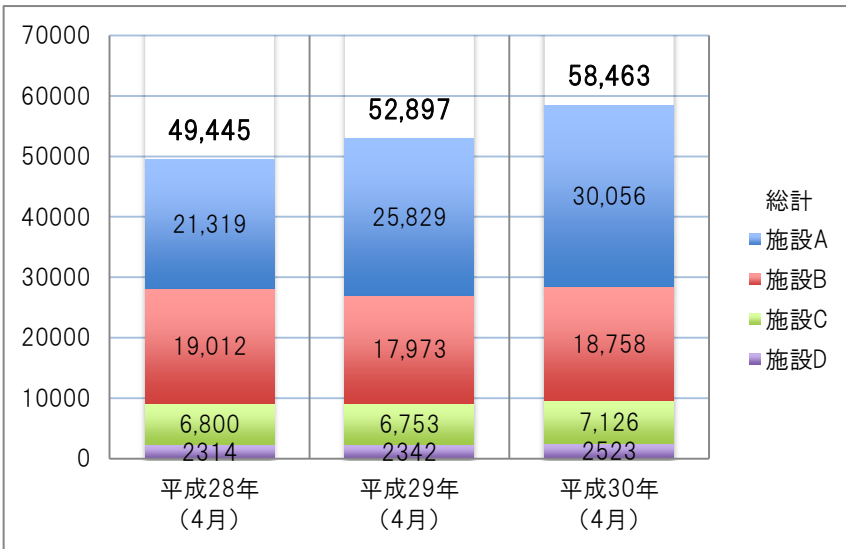
・GW 前半に関しては「昨年と比べた場合、家族、カップル、ツーリングなど普段は見受けられない宿泊者が多くみられた」「天気も良くにぎわった」などの声が寄せられた一方、「団体客の減少が顕著である」という反応もあった。

2. 物販施設(レジ通過人数)

(1)同月前年比

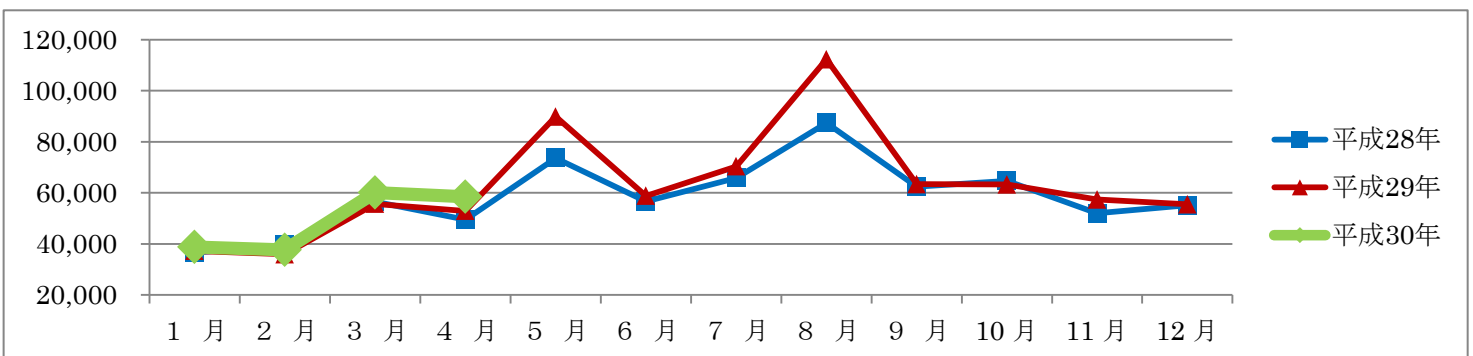
(単位:人)

(単位:人)

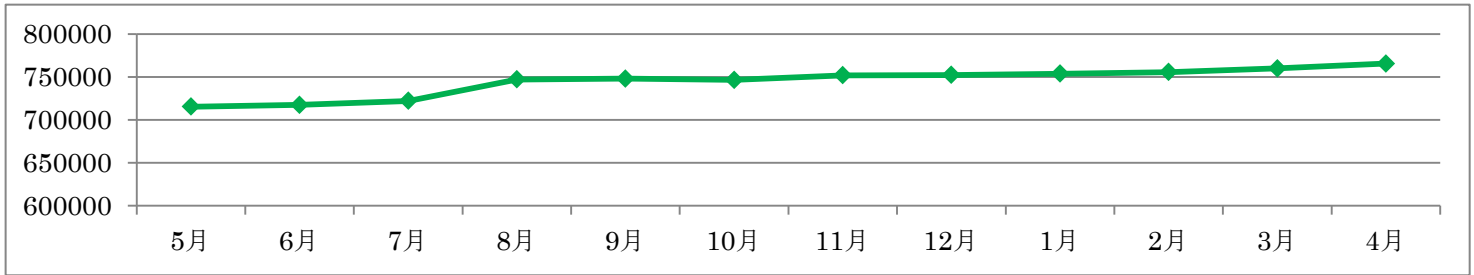


物販施設	平成 28 年 (4 月)	平成 29 年 (4 月)	平成 30 年 (4 月)
施設 A	21,319	25,829	30,056
施設 B	19,012	17,973	18,758
施設 C	6,800	6,753	7,126
施設 D	2,314	2,342	2,523
総計	49,445	52,897	58,463

(2)年間推移



(3) 移動年計



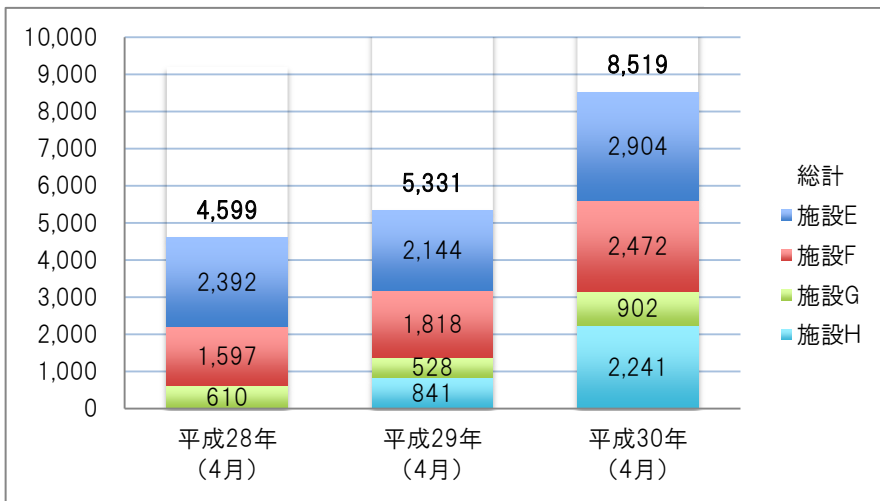
・4月も引き続き好調で、入込みは各施設とも同月前年を上回った。特に施設 A は 116.3%と大幅に増加している。移動年計も同様に右肩上がりを続けている。

3. 観光施設(利用人数)

(1) 同月前年比

(単位:人)

(単位:人)

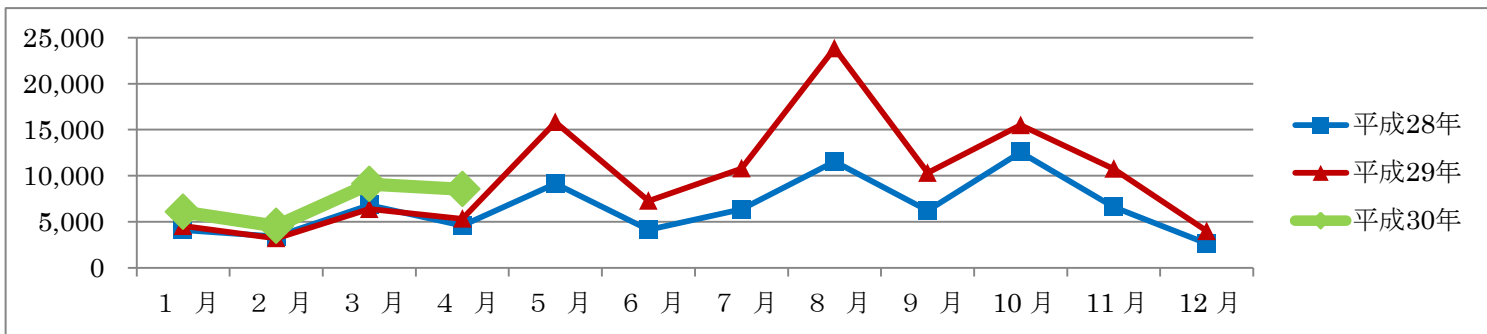


観光施設	平成 28 年 (4 月)	平成 29 年 (4 月)	平成 30 年 (4 月)
施設 E	2,392	2,144	2,904
施設 F	1,597	1,818	2,472
施設 G	610	528	902
施設 H		841	2,241
総計	4,599	5,331	8,519

※平成 29 年 5 月より施設 H を追加し、調査しています。

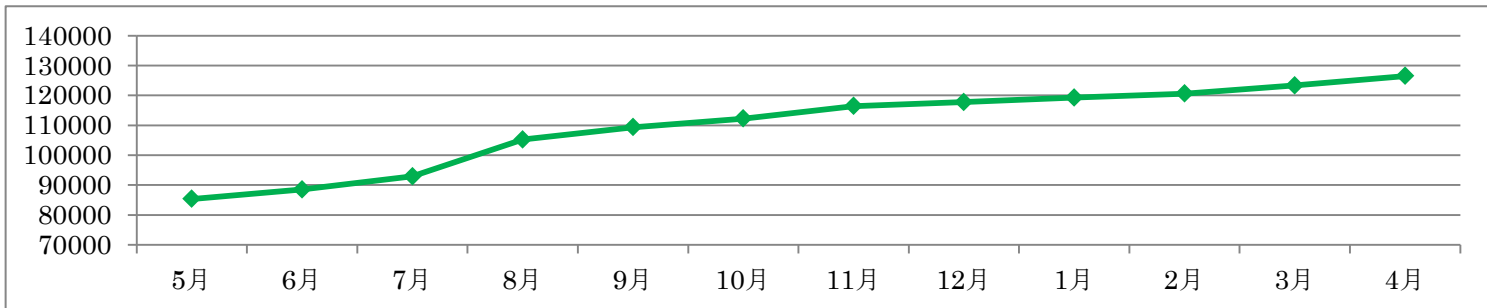
(2) 年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計

※平成 29 年 5 月より施設 H を追加し、調査しています。



・4月の入込み数はすべての施設で同月前年を上回った。昨年5月より追加した施設 H を除いて比較しても、前年比 117.7%と大幅に伸びており、移動年計も大きく右肩上がりを続けている。

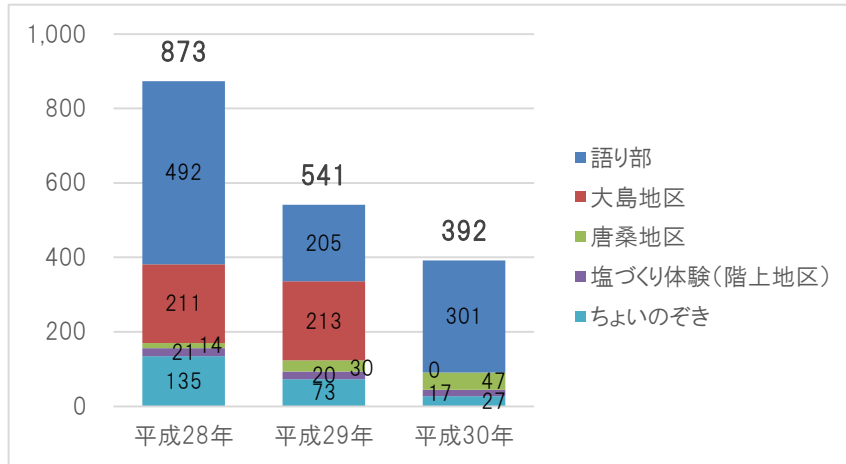
4. アクティビティ体験

(1) 体験人数

① 同月前年比

(単位:人)

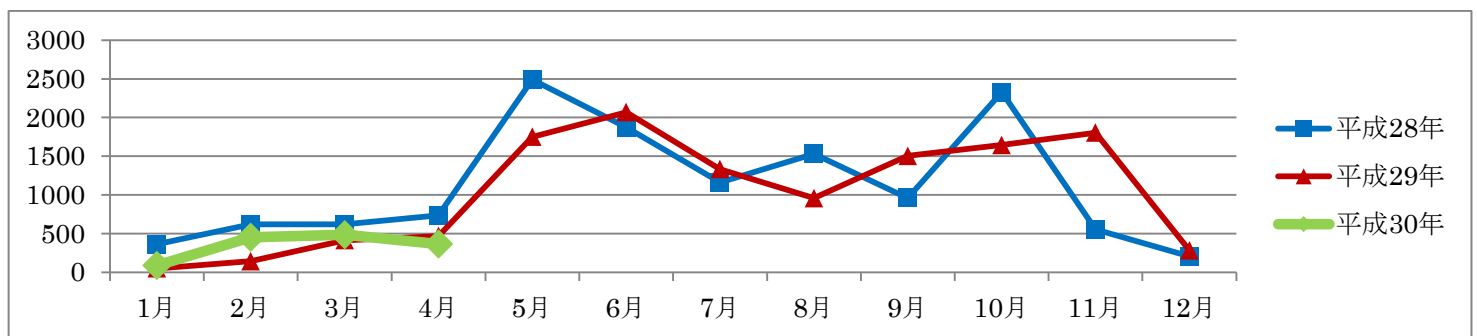
(単位:人)



アクティビティ	平成 28 年 (4 月)	平成 29 年 (4 月)	平成 30 年 (4 月)
語り部	492	205	301
大島地区	211	213	0
唐桑地区	14	30	47
塩づくり体験 (階上地区)	21	20	17
ちよいのぞき	135	73	27
総計	873	541	392

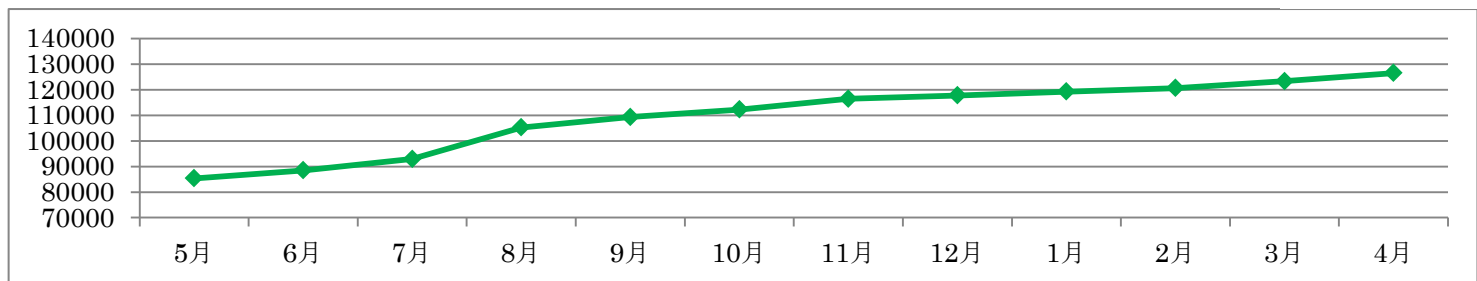
② 年間推移

(単位:人)



③ 移動年計

(単位:人)

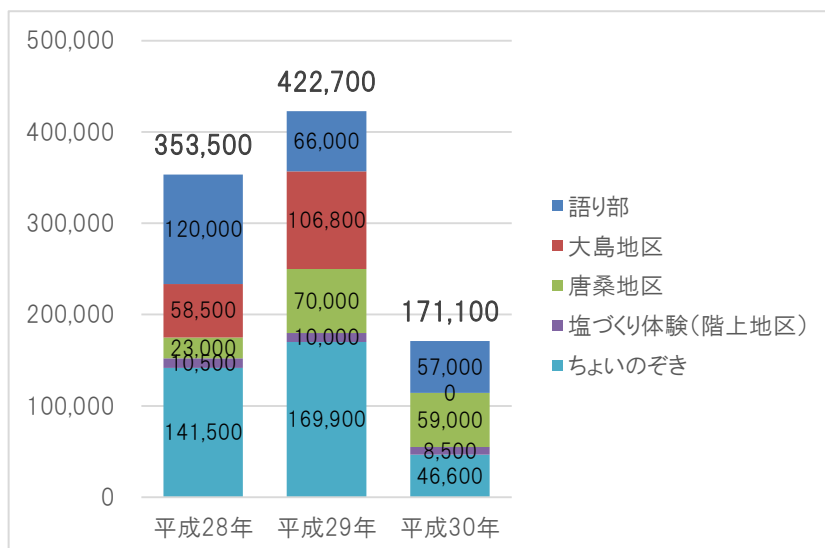


(2) 体験金額

① 同月前年比

(単位:円)

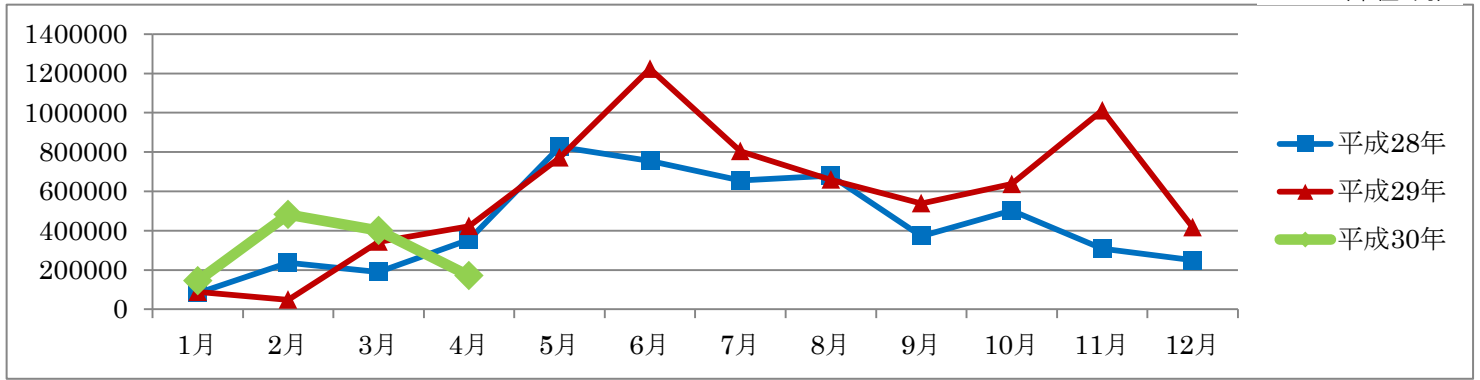
(単位:円)



アクティビティ	平成 28 年 (4 月)	平成 29 年 (4 月)	平成 30 年 (4 月)
語り部	120,000	66,000	57,000
大島地区	58,500	106,800	0
唐桑地区	23,000	70,000	59,000
塩づくり体験 (階上地区)	10,500	10,000	8,500
ちよいのぞき	141,500	169,900	46,600
総計	353,500	422,700	171,100

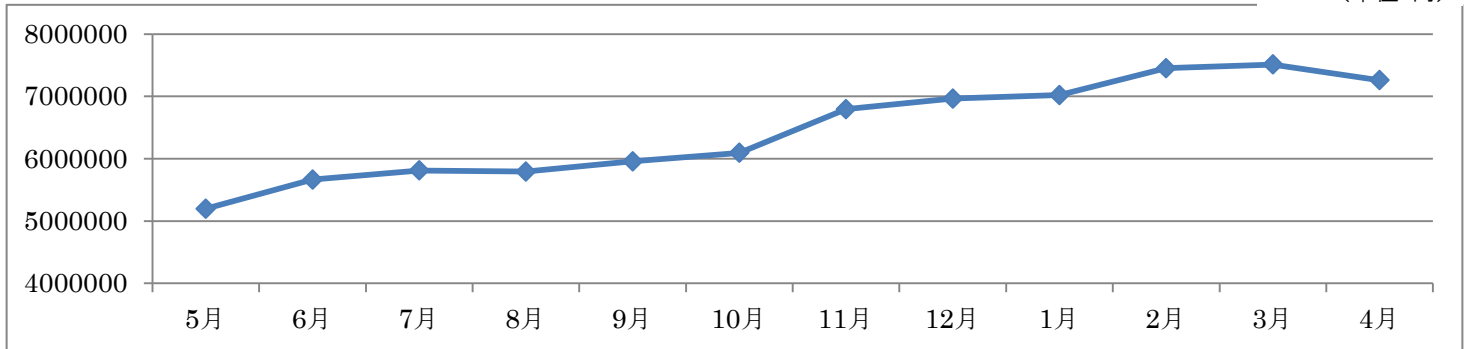
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



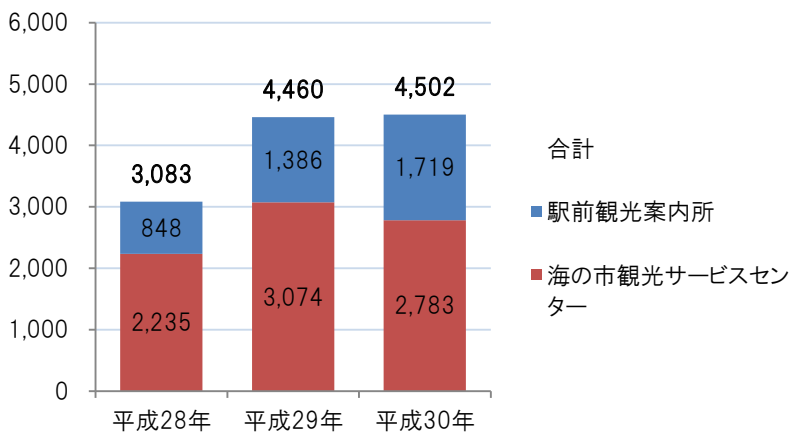
・4月の体験人数は同月前年比 72.5%, 体験金額は 40.5%と激減した。ちよいのぞきの定期開催が2回のみ(3回の企画のうち1回が中止)と通常より少なく、体験人数、金額ともに激減したこと、そして、大島地区での体験が無かった影響も大きい。

5. 観光案内所

(1) 利用人数(同月前年比)

(単位:人)

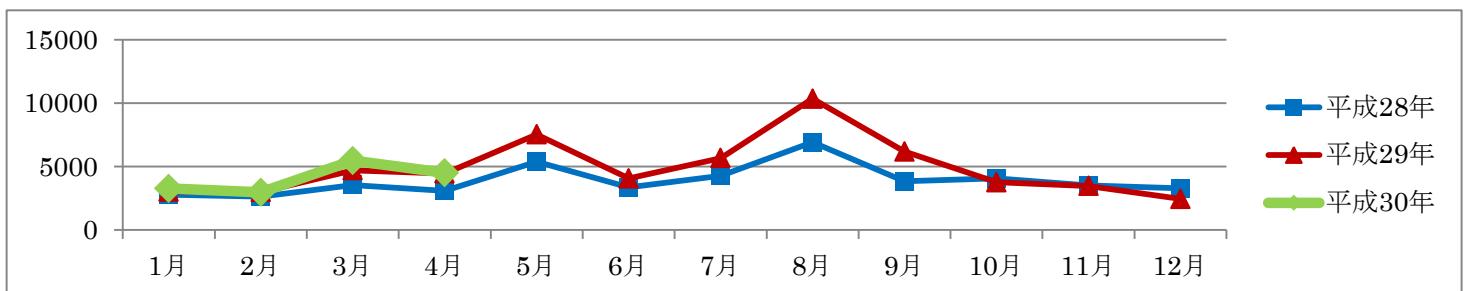
(単位:人)



観光案内所	平成28年 (4月)	平成29年 (4月)	平成30年 (4月)
駅前観光案内所	848	1,386	1,719
海の市観光サービスセンター	2,235	3,074	2,783
総計	3,083	4,460	4,502

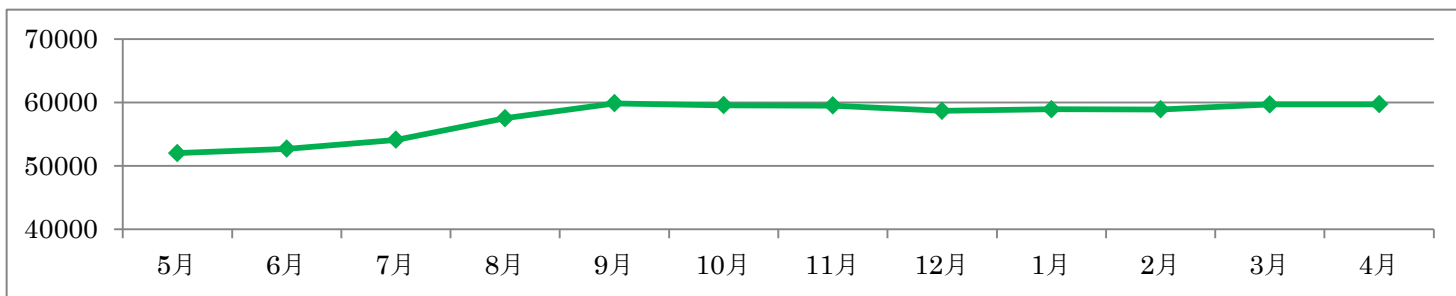
(2) 同年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)



・利用人数合計は同月前年比でほぼ横ばい。駅前案内所の利用が増加, 海の市観光サービスセンターは減少している。駅前案内所は特にGW 序盤の28~30日の来訪者が増加した。